

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	パリ総合美容専門学校千葉校
設置者名	学校法人パリ美容国際学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	総合美容科	夜・通信	450 時間	160 時間	
	一年制 トータル科	夜・通信	210 時間	80 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページ http://www.paribi.com/about/information.html

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	パリ総合美容専門学校千葉校
設置者名	学校法人パリ美容国際学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページ http://www.paribi.com/about/information.html (1) 学校情報の【財務諸表・理事名簿】6ページ参照

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	看護師	令和4年4月1日～令和6年3月31日	准看護師として衛生業務に携わる中で衛生分野である美容師養成施設の学校管理・運営に関する提言を期待する
非常勤	英語講師（通訳）	令和4年4月1日～令和6年3月31日	留学生の選考及び通訳
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	パリ総合美容専門学校千葉校
設置者名	学校法人パリ美容国際学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>シラバスは例年の授業内容を省みて作成していく。</p> <p>前年度、学生の理解が得にくかった部分などがあれば、授業の進行速度・内容を改めたシラバスを作成し、次年度の4月の更新時に修正する。</p> <p>また、国家試験課題である学科科目・実技科目のすべてにおいて、教科書や配布物、校内の期末試験・卒業試験の結果、近年の国家試験の結果と出題傾向等を確認しながらシラバスの作成と見直しを行う。</p> <p>国家試験課題ではない科目においては、資格取得の為の検定があればその出題傾向を分析し、検定の合格も重点においたシラバスを作成する。</p> <p>そのほか、教育課程編成委員会・学校関係者評価委員会での意見や美容サロン様からの情報を元に、今後美容界で必要となる新たな知識・技術等や、求められる人材像を把握し、該当する各科目のシラバスに反映させる。</p> <p>作成は本校教員の学科担当者と担任及び教務主任が行い、校長の確認を得て確定させる。その後4月に、本校のホームページ内の情報公開ページの『(2)カリキュラム』の項目にて掲載し、誰でも閲覧が可能な状態で公表することとしている。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>ホームページ</p> <p>http://www.paribi.com/about/information.html</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>成績評価の方法・基準としては、主に試験の結果を取り入れることとしている。</p> <p>学科試験・実技試験ともに、1・2学期には期末試験、3月には進級試験あるいは卒業試験を行っている。学科試験については各教科の担当教員が、授業を行った範囲までの中で、美容師国家試験の過去の問題を参考に試験問題を作成する。実技試験については、その学年に関わる教員が複数人で採点し、割り出した平均点をその学生の点数としている。採点基準の統一を図るため、美容師国家試験をもとにしたチェック項目を教員で共有し、採点に使用している。また、校内に在籍している国家試験委員の意見も取り入れている。学科試験・実技試験ともに、60点未満を赤点とし、追試試験を行っている。そのほか、授業態度、出席日数、試験結果の分析により、単位認定不可の可能性や学修意欲の低下が見られるようであれば、本人・保護者・担任の3者面談を行い、進路の確認、今後についての相談、不安点の解消などの指導を行っている。</p> <p>(場合によっては、校長・教務主任・学年主任のいずれかも同席した面談、あるいは本人のみとの2者面談も行われる)</p> <p>単位修得には、試験結果が60点以上であることのほか、学則で定めた学科科目・実技科目の各授業時間数の出席率が100%であることとする。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>成績評価の客観的な指標の設定としては、各学年の3学期の修了式あるいは卒業式が終了した後、学科科目・実技科目ともに1学期期末試験、2学期期末試験、進級試験あるいは卒業試験の試験結果において各科目の平均点を割り出し、100～90点をAA、89～80点をA、79～65点をB、64点以下をCと評価する。</p> <p>評価された成績は、3月下旬～4月中旬に課程・科・学年で分けて科目毎に分析することとする。分析すると共に分布図を作成し、学生の理解の傾向や学生全体を通しての苦手科目の把握を行ったうえで、シラバスの作成や今後の美容師国家試験の授業対策に役立てることとしている。</p> <p>公表方法としては、本校のホームページ内の情報公開ページの『(2)カリキュラム』の『厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表について』にて客観的な指標の算出方法を掲載し、誰でも閲覧が可能な状態で公表することとしている。</p> <p>この評価方法は、各学生が就職希望先に提出する成績表にも摘要され、毎年変わることはない。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>ホームページ http://www.paribi.com/about/information.html</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>進級については、以下の条件のすべてを満たさなくては進級が出来ない。</p> <p>学則で定めた学科科目・実技科目ともに、3学期末に行われる進級試験で60点以上を取得して合格すること。また、全科目の欠課時間数の合計が60時間以内であることとする。</p> <p>次に、卒業については、以下の条件のすべてを満たさなくては卒業が出来ない。</p> <p>学則で定めた学科科目・実技科目ともに、3学期末に行われる卒業試験に60点以上を取得して合格すること。また、学則で定めた2010時間以上としている履修時間数の出席数が、100%に満たしていること。(不足していれば補習で補う)また、提出物を全て提出しており、授業料に未納がないこととする。</p> <p>修業年数は、専門課程総合美容科については2年、専門課程一年制トータル科については1年とし、修業年数内で卒業が不可能な場合は、留年となる。</p> <p>公表方法としては、本校のホームページ内の情報公開ページの『(2)カリキュラム』の『厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表について』にて、誰でも閲覧が可能な状態で公表することとしている。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>ホームページ http://www.paribi.com/about/information.html</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	パリ総合美容専門学校千葉校
設置者名	学校法人パリ美容国際学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページ http://www.paribi.com/about/information.html
収支計算書又は損益計算書	ホームページ http://www.paribi.com/about/information.html
財産目録	ホームページ http://www.paribi.com/about/information.html
事業報告書	ホームページ http://www.paribi.com/about/information.html
監事による監査報告（書）	ホームページ http://www.paribi.com/about/information.html

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
美容		専門課程	総合美容科	○	-		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2010 単位時間	540 単位時間	0 単位時間	900 単位時間	0 単位時間	570 単位時間
		2010 単位時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		92人	3人	9人	5人	14人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） クラスは担任制。1クラス40名が定員である。 授業方法は、実技・実習は主に担任教員による授業を行い、学科は講師による授業を行う。 シラバスは例年の授業内容を省みて作成していく。計画通り授業を進めて学生の理解が得にくかった部分などがあれば、次年度の4月の更新時に修正する。 作成は本校教員の学科担当者と担任及び教務主任が行い、校長の確認を得て4月に公表とする。
成績評価の基準・方法
（概要） 客観的な指標の設定としては、学科・実技ともに各学期末の試験結果を平均化し、100～90点をAA、89～80点をA、79～65点をB、64点以下をCとしている。

卒業・進級の認定基準
(概要) まず進級条件は、進級試験（実技・学科）に合格し、欠課時間数が90時間以内であることとしている。 卒業条件は、卒業試験に合格した上で履修時間数が法定時間数に達し、提出物を全て提出していることと授業料に未納がないこととしている。
学修支援等
(概要) 始業前に希望者に対し強化した技術練習を行っている。 長期分割納付制度、学生寮完備、家賃補助制度、在学中の利息補助制度を用意し、学費等の悩みが勉学の妨げにならないようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
42人 (100%)	0人 (0%)	39人 (92.9%)	3人 (7.1%)
(主な就職、業界等) 美容室、ブライダル業界、ネイルサロン、エステサロン			
(就職指導内容) 就職支援担当と担任の教員が就職支援として、面接相談・希望に合った就職先の紹介・面接試験の練習などを行う。 外部会社による就職イベントに全校生徒で参加、年2回の校内ガイダンスの実施を行い、就職に対する意欲と知識を高めている。 また、就職時・就職後に必要な知識として社会労務士を招いての福利厚生についての講義も行っている。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 美容師免許、一級着装着付師、ブライダルプランナー3級・2級、ネイル3級・2級 認定エステティシャン、メイク3級・2級、色彩検定3級・2級、 アイリスト技能検定3級・2級			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
77人	2人	2.6%
(中途退学の主な理由) ・修学意欲の低下。		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・学費の分割納付サポートにより、通常納付が困難な家庭に対して学費支払の負担を軽減している。 ・生徒が進路に迷いが生じた場合、学担任教員・生徒・保護者の3名で面談を行う。必要であれば教務主任や校長も交えている。		

・全クラスを少人数制に設定することで生徒一人ひとりを管理し、各担任教員による 日 常的な技術面・学生生活面でのサポートにより美容への意欲を継続させている。

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
美容		専門課程	一年制トータル科	-	-		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼	900 単位時間	317 単位時間	0 単位時間	583 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			900 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
34 人		21 人	0 人	1 人	1 人	2 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） クラスは担任制。1クラス34名が定員である。 授業方法は、一部学科と実技を除き、主に担任教員による授業が行われる。 シラバスは例年の授業内容を省みて作成していく。計画通り授業を進めて学生の理解が得にくかった部分などがあれば、次年度の4月の更新時に修正する。 作成は担任が行い、校長の確認を得て4月に公表とする。
成績評価の基準・方法
（概要） 客観的な指標の設定としては、学科・実技ともに各教科の最終授業で行われる試験結果を基に、100～90点をAA、89～80点をA、79～65点をB、64点以下をCとしている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 卒業条件は、全ての教科の試験に合格した上で履修時間数が法定時間数の7割に達し、提出物を全て提出していることと授業料に未納がないこととしている。
学修支援等
（概要） 長期分割納付制度、学生寮完備、家賃補助制度、在学中の利息補助制度を用意し、学費等の悩みが勉学の妨げにならないようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
21 人 (100%)	0 人 (0 %)	17 人 (81 %)	4 人 (19 %)
(主な就職、業界等) ネイルサロン、エステサロン			

<p>(就職指導内容)</p> <p>就職支援担当と担任の教員が就職支援として、面接相談・希望に合った就職先の紹介・面接試験の練習などを行う。</p> <p>外部会社による就職イベントに全校生徒で参加、年2回の校内ガイダンスの実施を行い、就職に対する意欲と知識を高めている。</p> <p>また、就職時・就職後に必要な知識として社会労務士を招いての福利厚生についての講義も行っている。</p>
<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>一級着装着付師、ブライダルプランナー3級・2級、ネイル3級・2級 認定エステティシャン、メイク3級・2級、色彩検定3級・2級、</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p> <p>年度当初は23名だったが、年度途中でコース変更の1名が増加した。 24名中3名が退学したため、卒業者は21名となった。</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
23 人	3 人	13 %
<p>(中途退学の主な理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭の事情 ・修学意欲の低下 		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学費の分割納付サポートにより、通常納付が困難な家庭に対して学費支払の負担を軽減している。 ・生徒が進路に迷いが生じた場合、学担任教員・生徒・保護者の3名で面談を行う。必要であれば教務主任や校長も交えている。 ・全クラスを少人数制に設定することで生徒一人ひとりを管理し、各担任教員による日常的な技術面・学生生活面でのサポートにより美容への意欲を継続させている。 		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
専門課程 総合美容科	20,000 円	408,000 円	478,000 円	実習費, 教材費, 実務実習費 校外実習費, 行事費, 傷害保険料,
専門課程 一年制 トータル科	10,000 円	480,000 円	495,000 円	実習費, 教材費, 校外実習費, 行事費, 傷害保険料,
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ http://www.paribi.com/about/information.html		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校関係者評価委員会は本校の職員ではない企業関係者・保護者・卒業生などから2名以上を選任し構成する。 委員会は年に2回開催され、あらかじめ本校でおこなった自己評価結果をもとに、全10項目(教育理念・目的・育成人材像、学校運営、教育活動、学習成果、学生支援、教育環境、学生の受入募集、財務、法令等の遵守、社会貢献・地域貢献)のうち前期は1~5項目まで、後期は6~10項目まで、それが正当な評価であるかを検討していく。その他にも学校施設の確認や意見交換、改善意見や助言が求められる。 また会議内容を受け、イベントや授業内容、学校活動の見直しを行う。朝礼やオープンキャンパス前などの校内会議でも取り上げ、広報活動等の改善にも努めている。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社 オオクシ	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日まで	美容の知識を有する 美容室経営者
有限会社 ビューティマツバラ	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日まで	美容の知識を有する 美容室経営者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ http://www.paribi.com/about/information.html		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) パンフレットおよび募集要項は、TEL043-227-7446 へのお問い合わせ・ またはホームページ http://www.paribi.com/ の資料請求より入手可能です。

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	パリ総合美容専門学校千葉
設置者名	学校法人パリ美容国際学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		18人	18人	19人
内 訳	第Ⅰ区分	13人	-人	
	第Ⅱ区分	-人	-人	
	第Ⅲ区分	0人	-人	
家計急変による支援対象者（年間）				0人
合計（年間）				19人
(備考)				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	人	0人	0人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位数が標準単位数の5割以下)	人	0人	0人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	人	0人	0人
「警告」の区分に連続して該当	人	0人	0人
計	人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	人	前半期	0人	後半期	0人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
3月以上の停学	0人
年間計	0人

(備考)

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの に限り、認定専攻科を含む。）、 高等専門学校（認定専攻科を含 む。）及び専門学校（修業年限が 2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数 の6割以下 (単位制によらない専門学校に あつては、履修科目の単位時間 数が標準時間数の6割以下)	人	0人	0人
GPA等が下位4分の1	人	0人	0人
出席率が8割以下その他 学修意欲が低い状況	人	0人	0人
計	人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。